

ごみ減量の成果 人口 50 万人以上の都市で全国 1 位に

市民・事業者の皆さんの協力で実を結んだごみ減量

本市では、平成 25 年度にごみ処理基本計画「循環型都市八王子プラン」を策定し、埋立処分量ゼロを掲げ、ごみの減量・資源化に努めてきた。その結果、平成 27 年度には本市のごみ量は前年度比で約 3,600 トンの減少となり、環境省による調査において、ごみ排出量の少ない自治体ランキングで全国 1 位となった（去年は 2 位）。これは平成 17 年度以来、10 年ぶりのことである。

記

1. 平成 17 年度はごみ有料化で全国トップ

本市は平成 16 年 10 月、指定収集袋制度（ごみ有料化）を導入。市民・事業者の皆さんの協力のもと、ごみの減量に向けた取り組みを続け、平成 17 年度の環境省による「一般廃棄物処理事業実態調査」では、ごみ排出量の少ない自治体ランキングで全国トップとなった。

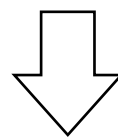
リデュースの取組

（1 人 1 日当たりのごみ排出量）

平成 17 年度		
1	八王子市	963.0 g/人日
2	広島市	1,000.0 g/人日
3	松山市	1,056.0 g/人日

※人口 50 万人以上の都市

※ごみ排出量には事業系ごみも含む



10 年ぶりの
全国トップに

2. 平成 27 年度は 10 年ぶりの全国トップ

その後も市民・事業者の皆さんの協力のおかげで、ごみ量はリバウンドすることなく、減少傾向を維持してきたが、本市は引き続き、さらなる分別意識の向上や適正排出の徹底への啓発を行ってきた。その結果、ごみ量は前年度比で約 3,600 トンの減少となり、その結果、環境省の平成 27 年度の同調査において、本市は 10 年ぶりに全国トップになった。

（1 人 1 日当たりのごみ排出量）

平成 27 年度		
1	八王子市	815.3 g/人日
2	松山市	817.5 g/人日
3	広島市	853.6 g/人日

※人口 50 万人以上の都市

※ごみ排出量には事業系ごみも含む